

糖尿病内分泌内科

糖尿病内分泌内科は「糖尿病およびあらゆる内分泌疾患に対して、チーム医療による総合的な診断・治療にあたり、合併症の発症・進行を防ぐ」ことを目標にした診療を行っている。糖尿病診療では病態の精査、合併症の評価、適切な治療方針の決定、メディカルスタッフ皆が参加するチームでおこなう療養指導・教育とともに、病診連携に力を入れた診療を推進している。内分泌疾患では、的確な精査・診断による治療方針にもとづき、かつできる限り患者に寄り添ったフォローをわかりつけ医療機関とともにすすめる診療を目指している。内分泌疾患や糖尿病合併症の診療には、専門各診療科との協力が不可欠である中、当院には高度な専門性を有する診療科が揃っており、その強い力と連携して、精査・診断と治療から近隣医療機関と協力したフォローまで、完結した医療が提供できるよう努めている。2019年度はスタッフとレジデント医師8名で診療にあたった。2019年5月に阿部恵副部長が退職（現在 大阪府済生会野江病院）、2020年3月に吉治智志医師が退職（大学院進学）し、2020年4月からはあらたなレジデント医師として周素蘇医師が当科診療に加わった。研究活動では、当院の多様で豊富な臨床経験を活かし、診療に直結しやすくかつ独創的な見地を目指した様々な課題に積極的に取り組んでおり、内分泌疾患、代謝異常にかかる生化学的、分子生物学的機序を国際学術誌に報告するなど、医学・医療の進歩に寄与する成果を発信している。

a. 体制

濱崎暁洋（はまさき あきひろ） 主任部長
専門：糖尿病・内分泌疾患

本庶祥子（ほんじょ さちこ） 副部長（栄養部部長）
専門：糖尿病・内分泌疾患

阿部 恵（あべ めぐみ） 副部長
専門：糖尿病・内分泌疾患
(2019年5月退職)

岩崎順博（いわさき よりひろ） 副部長
専門：糖尿病・内分泌疾患

岩崎可南子（いわさき かなこ） 医師
専門：糖尿病・内分泌疾患

吉治智志（よしじ さとし） レジデント
専門：糖尿病・内分泌疾患
(2020年3月退職)

境内大和（けいだい やまと） レジデント
専門：糖尿病・内分泌疾患
(2019年4月着任)

瀬野陽平（せの ようへい） レジデント
専門：糖尿病・内分泌疾患
(2019年4月着任)

周 素蘇 (しゅう そうそう) レジデント
専門 : 糖尿病・内分泌疾患
(2020年4月着任)

b. 診療実績

	年間入院患者数
糖尿病	343
下垂体疾患	46
副腎疾患	64
甲状腺・副甲状腺疾患およびその他	57

c. 研究実績

【学会】

- 1 Seno Y, Iwasaki Y, Iwasaki K, Yoshiji S, Aizawa-Abe M, Honjo S, Hamadaki
Association of Plasma Polyunsaturated Fatty Acid Levels with Dyslipidemia
among Patients with Diabetes The 11th Scientific Meeting of the Asian
Association for the Study of Diabetes (AASD) May 23-24, 2019
(Sendai)
- 2 Wada Y, Hamamoto Y, Nakatani Y, Fujikawa J, Iwasaki Y, Yoshiji S, Aizawa-
Abe M, Honjo S, Hamasaki A The reduction of HbA1c after administration
of SGLT-2 inhibitors correlate with plasma osmolarity The 11th
Scientific Meeting of the Asian Association for the Study of Diabetes
(AASD) May 23-24, 2019 (Sendai)
- 3 Yoshiji S, Iwasaki Y, Iwasaki K, Aizawa-Abe M, Honjo S, Wada Y, Fujikawa
J, Hamasaki A Is Once-Weekly GLP-1 Receptor Agonist a Reasonable Option
for Glucocorticoid-Induced Hyperglycemia? Twelve-Week Efficacy and Safety
of Dulaglutide vs. Sitagliptin in Patients with Diabetes on Routine
Glucocorticoid Treatment American Diabetes Association 79th scientific
sessions Jun 7-11, 2019 (San Francisco, CA)
- 4 Wada Y, Hamamoto Y, Nakatani Y, Yoshiji S, Honjo S, Aizawa-Abe M, Keidai
Y, Seno Y, Iwasaki K, Iwasaki Y, Fujikawa J, Kakita H, Hamasaki A
Elevation of Hematocrit and Decrease in Hemoglobin A1c After the
Administration of SGLT-2 Inhibitors Have Different Relation with
Parameters Reflecting Diuretic Effect Annual meeting of American
Society of Nephrology 2019 Nov 5-10, 2019 (Washington, DC)
- 5 阿部 恵、吉治智志、瀬野陽平、岩崎順博、岩崎可南子、本庶祥子、濱崎暁洋
先端巨大症症例におけるパシレオチド治療前後の耐糖能変化の検討 第92回日
本内分泌学会学術総会 2019/5/9-11 (仙台)
- 6 吉治智志、岩崎順博、岩崎可南子、阿部 恵、本庶祥子、濱崎暁洋レトロトランス
ポゾンを介する新規の whole gene deletion を同定した MEN1 の 1 例 第92回日
本内分泌学会学術総会 2019/5/9-11 (仙台)

- 7 角田晃啓、本庶祥子、吉治智志、岩崎順博、岩崎可南子、阿部 恵、濱崎暁洋
高齢2型糖尿病患者において普通体重はサルコペニアの危険因子である 第62
回日本糖尿病学会年次学術集会 2019/5/23-25 (仙台)
- 8 周 素蘇、岩崎順博、瀬野陽平、吉治智志、岩崎可南子、阿部恵、本庶祥子、濱崎
暁洋 糖尿病初回治療前に皮疹を認め、治癒とともに軽快した二症例 第62
回日本糖尿病学会年次学術集会 2019/5/23-25 (仙台)
- 9 吉治智志、岩崎順博、岩崎可南子、阿部 恵、本庶祥子、和田良春、濱崎暁洋
ステロイド投与中の血糖管理における GLP-1 受容体作動薬と DPP-4 阻害薬の有効性
と安全性の検討 第62回日本糖尿病学会年次学術集会 2019/5/23-25 (仙
台)
- 10 竹内麻衣、古河てまり、京面ももこ、松元知子、吉治智志、岩崎可南子、岩崎順
博、阿部 恵、本庶祥子、濱崎暁洋 糖尿病サポートチームによる院内ラウンド
の効果～病棟看護師のアンケート結果より～ 第62回日本糖尿病学会年次学術
集会 2019/5/23-25 (仙台)
- 11 酒井菜穂子、濱崎暁洋、小宮山恭弘、藤原優子、濱口良彦、柳瀬昌樹、平山美紀、
中辻裕子、藤田 武、西尾勢津子、西菌郁子、田中永昭、畑崎聖弘、澤木秀明、吉
内和富、馬屋原豊、小杉圭右 診療・療養指導の選択からみた糖尿病療養指導担
当者の特性と教育意義の検討～症例検討形式ワークショップの参加者アンケートか
ら～ 第62回日本糖尿病学会年次学術集会 2019/5/23-25 (仙台)
- 12 角田晃啓、上田 覚、石田梨奈、古河てまり、竹内麻衣、本庶祥子、濱崎暁洋
多職種チームで開催する糖尿病教室～参加者からの質問分析・理学療法士編～
第7回日本糖尿病療養指導学術集会 2019/7/20-21 (福岡)
- 13 上田 覚、長岡一葉、小倉文菜、宮内由利子、角田晃啓、石田梨奈、本庶祥子、濱
崎暁洋、古河てまり、竹内麻衣、尾上雅英 多職種チームで開催する糖尿病教室
～参加者からの質問分析・薬剤師編～ 第7回日本糖尿病療養指導学術集会
2019/7/20-21 (福岡)
- 14 石田梨奈、松元知子、京面ももこ、高山祐美、角田晃啓、上田 覚、本庶祥子、古
河てまり、竹内麻衣、濱崎暁洋 多職種チームで開催する糖尿病教室～参加者か
らの質問分析・管理栄養士編～ 第7回日本糖尿病療養指導学術集会
2019/7/20-21 (福岡)
- 15 本庶祥子、吉治智志、岩崎可南子、岩崎順博、阿部 恵、角田晃啓、上田 覚、石
田梨奈、古河てまり、竹内麻衣、濱崎暁洋 多職種チームで開催する糖尿病教室
～参加者からの質問分析・医師編～ 第7回日本糖尿病療養指導学術集会
2019/7/20-21 (福岡)
- 16 古河てまり、竹内麻衣、増田有美、神代英子、安藤ますみ、博多恵美、上田 覚、
石田梨奈、角田晃啓、本庶祥子、濱崎暁洋 多職種チームで開催する糖尿病教室
～参加者からの質問分析・看護師編～ 第7回日本糖尿病療養指導学術集会
2019/7/20-21 (福岡)
- 17 木村貞仁、吉治智志、岩崎順博、本庶祥子、境内大和、瀬野陽平、岩崎可南子、濱
崎暁洋 リラグルチド1.5-1.8mg/日を導入した日本人2型糖尿病の2例 第
54回日本糖尿病学会近畿地方会 2019/11/9 (大阪)
- 18 長谷部雅士、本庶祥子、吉治智志、瀬野陽平、境内大和、岩崎可南子、岩崎順博、
濱崎暁洋 CGMを用いて周産期の血糖管理を行った糖原病Ia型合併妊娠の1例
第29回臨床内分泌代謝 Update 2019/11/29-30 (高知)
- 19 山田信子、内田洋一郎、御石絢子、吉田 都、松本 忍、井下春美、北出順子、山
崎みどり、垣内真子、松岡 森、猪崎 愛、近谷仁志、上ノ山弥、田中英治、大洞
佳代子、上田優貴子、阿部 恵、熊倉 啓、佐藤正人、本庶祥子 肥満および褥
瘡を有する発達障害児に対してNST介入が奏功した一例 第23回日本病態栄養

- 学会年次学術集会 2020/1/24-26 (京都)
- 2 0 京面ももこ、本庶祥子、石田梨奈、松元知子、濱崎暁洋 持続血糖測定 (CGM) と持続的な栄養指導が有効だった糖原病 I a 型合併妊娠の一例 第 23 回日本病態栄養学会年次学術集会 2020/1/24-26 (京都)
- 2 1 濱崎暁洋 高齢者の糖尿病薬物療法～腎障害を中心に～糖尿病 Web ショートレクチャー 2019/5/15 (大阪)
- 2 2 濱崎暁洋 これからの糖尿病食事療法第 30 回北野糖尿病合併症と医療連携の会 2019/6/1 (大阪)
- 2 3 瀬野陽平 糖尿病患者における血中多価不飽和脂肪酸濃度と脂質異常症との関連 第 22 回北野動脈硬化症セミナー 2019/6/13 (大阪)
- 2 4 吉治智志 様々な血糖コントロール場面における GLP-1 受容体作動薬の効果とその予測指標第 29 回北野 B. B. DM フォーラム 2019/6/15 (大阪)
- 2 5 濱崎暁洋 最近の糖尿病診療における問題点 Diabetes Mellitus Web Conference in Osaka 2019/6/26 (大阪)
- 2 6 濱崎暁洋 糖尿病合併症を予防するために大阪糖尿病協会顧問臨床検査技師会 第 13 回<<糖尿病と検査>>イベント～もっと知ろう 糖尿病と合併症～ 2019/6/30 (大阪)
- 2 7 境内大和 Ca 感知受容体の細胞外 salt bridge 部位に変異を同定した常染色体優性低カルシウム血症の 1 例 第 34 回北野糖尿病・内分泌倶楽部 2019/7/4 (大阪)
- 2 8 竹内麻衣 糖尿病患者に対するフットケア外来の取り組み 第 19 回大阪糖尿病プラクティス 2019/7/11 (大阪)
- 2 9 境内大和 Ca 感知受容体の細胞外 salt bridge 部位に変異を同定した常染色体優性低カルシウム血症の 1 例 第 8 回内分泌代謝トランスレーショナル医学塾 2019/9/13 (京都)
- 3 0 吉治智志 急な転帰をたどった異所性 ACTH 産生腫瘍の一例 第 97 回京都内分泌同好会 2019/10/5 (京都)
- 3 1 木村貞仁 GLP-1 受容体作動薬を導入・増量した 2 型糖尿病症例の検討 Diabetes Seminar in HANSHIN 2019/10/25 (尼崎)
- 3 2 濱崎暁洋 これからの‘病院’糖尿病診療を考える Diabetes Seminar in HANSHIN 2019/10/25 (尼崎)
- 3 3 濱崎暁洋 インクレチンと糖尿病治療 第 35 回大阪糖尿病・内分泌倶楽部 2019/11/14 (大阪)
- 3 4 本庶祥子 原発性アルドステロン症の実臨床～PA 疑い入院症例から～ 第 35 回大阪糖尿病・内分泌倶楽部 2019/11/14 (大阪)
- 3 5 本庶祥子 最新の糖尿病の食事療法北野病院パンジーの会 秋の講演会 2019/11/16 (大阪)
- 3 6 濱崎暁洋 治療の基本と最新の知見 北野病院パンジーの会 秋の講演会 2019/11/16 (大阪)
- 3 7 濱崎暁洋 糖尿病治療の最前線～今様の考え方とその実践～ 第 8 回 Primary Care Conference 2019/11/16 (大阪)
- 3 8 本庶祥子 高齢化社会に向けた糖尿病治療 地域医療ネットワーク講演会 糖尿病セミナー 2020/1/30 (大阪)
- 3 9 濱崎暁洋 高齢者一人ひとりの糖尿病診療～連携診療と療養生活の SDGs～ 第 29 回八尾地区糖尿病連携会 2020/2/6 (大阪)
- 4 0 長谷部雅士、吉治智志、境内大和、瀬野陽平、岩崎可南子、岩崎順博、堀川幸男、濱崎暁洋 肥満歴のない若年発症の糖尿病精査によって診断された MODY4 の一例 第 14 回糖尿病臨床フォーラム 2020/2/15 (大阪)

【論文】

- 1 Keidai Y, Iwasaki Y, Honjo S, Aizawa-Abe M, Iwasaki K, Hamasaki A
"Switched" metabolic acidosis in mitochondrial diabetes mellitus. J
Diabetes Investig 2019;10: 1116-1117
- 2 Iwasaki Y, Sone M, Inagaki N Reversal of Cushing Pigmentation by
Sunitinib J Endocr Soc 2019;3: 714-715
- 3 Seno Y, Iwasaki Y, Aizawa-Abe M, Iwasaki K, Yoshiji S, Honjo S, Hamasaki A
Facilitating screening of Klinefelter syndrome among patients with
diabetes J Diabetes Investig 2020;11: 506-507
- 4 Khotimah PH, Yoshikawa M, Hamasaki A, Sugiyama O, Okamoto K, Kuroda T
Assessing the Impact of a New Released Medicine Towards Medication
Strategy Using Graph Based Visualization International Conference on
Computer, Control, Informatics and its Applications (IC3INA)2020;DOI:
10.1109/IC3INA48034.2019.8949567
- 5 本庶祥子 生活習慣の工夫で血糖変動を安定させるための基礎知識糖尿病ケア
2019;16:1010-1012
- 6 角田晃啓、上田 覚、本庶祥子、石田梨奈、古河てまり 多職種チームで開催する
糖尿病教室～参加者からの質問分析～ DM Ensemble 2019;8: 30-31

【研究課題】

- 1 内分泌代謝疾患の新規バイオマーカーの探索
(岩崎順博、岩崎可南子、吉治智志、濱崎暁洋)
- 2 遺伝性内分泌代謝疾患診断のための遺伝子解析研究
(岩崎順博、岩崎可南子、阿部 恵、本庶祥子、吉治智志、濱崎暁洋)
- 3 代謝内分泌疾患の病態生理解明と治療効果検討のための観察研究
(吉治智志、岩崎順博、岩崎可南子、阿部恵、本庶祥子、角田晃啓、濱崎暁洋)
- 4 ステロイド使用時の耐糖能悪化時のインクレチン関連薬治療に関する研究
(吉治智志)
- 5 原発性アルドステロン症の治療経過における心血管・臓器障害の進行と
リンパ球・サイトカインプロファイルの関連探索研究
(本庶祥子、濱崎暁洋)
- 6 糖尿病と癌の発症についての後方視的研究
(本庶祥子)
- 7 糖尿病患者における膵癌発生の前向き観察研究 (消化器内科との共同研究)
(本庶祥子、阿部 恵、濱崎暁洋)
- 8 高齢者糖尿病患者におけるサルコペニアの評価と介入に関する研究
(本庶祥子、角田晃啓)
- 9 糖尿病入院患者の運動状況と心理・社会背景とのかかわりに関する研究
(角田晃啓)
- 1 0 高齢者の筋組織・身体機能維持に必要な栄養素代謝環境の病態生理学的解明
濱崎暁洋、本庶祥子、角田晃啓)
- 1 1 ソマトスタチンアナログ製剤投与時の膵・腸管内分泌修飾と耐糖能異常の研究
(阿部 恵、本庶祥子、濱崎暁洋)
- 1 2 下垂体腫瘍の臨床的特性と発現因子の免疫組織学的解析
(阿部 恵、本庶祥子、濱崎暁洋)

- 1 3 糖尿病状態における味覚・消化管ホルモン分泌についての検討
(岩崎可南子)
- 1 4 マイクロRNAの網羅的解析による2型糖尿病の個別化食事療法の推進
(岩崎可南子、岩崎順博)
- 1 5 先端巨大症の治療と耐糖能修飾に関する検討
(本庶祥子、阿部 恵)
- 1 6 抗GAD抗体陽性患者の臨床的特徴に関する検討
(河崎祐貴子、本庶祥子、阿部 恵、濱崎暁洋)
- 1 7 甲状腺機能の代謝修飾に関する検討
(河崎祐貴子、阿部 恵、本庶祥子、濱崎暁洋)
- 1 8 糖尿病薬物療法の実臨床処方の特徴に関する検討
(長岡一葉、池上由利子)
- 1 9 免疫系における高血糖毒性の分子基盤解明とその糖尿病診療への応用
(岩崎順博)
- 2 0 妊娠時耐糖能異常症例に対する介入効果の研究
(博多恵美、増田有美、古河てまり、山内亜耶、中山法子)
- 2 1 糖尿病教育入院患者における糖尿病の身体的側面と治療行動的側面、心理社会的側面の関連についての検討
(大家聡樹)
- 2 2 糖尿病患者の骨格筋ミトコンドリア機能をターゲットにした運動療法プログラムの開発
(佐藤真治)
- 2 3 全科型糖尿病診療サポートチームの多面的効果に関する検討
(竹内麻衣)
- 2 4 自己血糖測定患者における測定機器の特性とその有用性の評価に関する研究
(中山法子)
- 2 5 副腎腫瘍の病理学的特性に関する検討
(岡村絵美、本庶祥子、濱崎暁洋)
- 2 6 耐糖能障害発現機序におけるAsprosinの意義の検討
(徳本信介、濱崎暁洋)
- 2 7 膵島機能・量を修飾する因子の多面的解析
(岡村絵美、本庶祥子、濱崎暁洋)
- 2 8 SGLT2阻害薬の血糖値改善効果と内分泌修飾に関する検討
(和田良春)
- 2 9 糖尿病治療薬剤選択による血糖値変動への影響についての検討
(藤本寛太、河崎祐貴子、本庶祥子、濱崎暁洋)
- 3 0 インスリン分泌と感受性、インクレチン作用の定量的評価
(濱崎暁洋)
- 3 1 日常診療環境において持続的運用が可能なデータベースとその統合についての検討
(濱崎暁洋)
- 3 2 糖尿病患者の水痘ウイルス免疫に関する研究(感染症科と共同研究)
(本庶幸子、阿部 恵、濱崎暁洋)
- 3 3 医療データを用いた内分泌代謝疾患の治療解析に関する研究(京都大学と共同研究)
(濱崎暁洋)
- 3 4 医療データからの診療行為の時系列的再構築に関する研究(京都大学と共同研究)
(濱崎暁洋)

- 3 5 グルカゴン分泌修飾におけるインクレチンの役割の解明
(濱崎暁洋)
- 3 6 腸内環境と内分泌・代謝修飾連関の解明に関する研究医療データからの診療行為
(濱崎暁洋)
- 3 7 治療抵抗性を示す糖尿病症例の背景となる腸内環境・免疫内分泌因子の統合的解析
(濱崎暁洋)